

第46回関西広域連合委員会の概要

平成26年6月30日
関西広域連合本部事務局

○日時：平成26年6月28日（土） 11:10～12:15

○場所：大阪府立国際会議場 10F 1001-2 会議室

○出席者：井戸広域連合長、仁坂副広域連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員、久元委員、小笠原副委員（京都市）、狭間副委員（堺市）、岸本部長（大阪市）、連携団体（三重県、奈良県）

○議事概要

1 協議事項

① 地方分権改革に関する提案募集への対応について

- ・国の地方分権改革推進本部が実施する地方分権改革に関する提案募集に対して、関西広域連合としての具体的な提案内容について協議を行い、近畿圏広域地方計画の策定権限の移譲など6項目について国に対して提案することを決定した。

② 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会の設置について

- ・平成25年台風18号災害を契機として、琵琶湖・淀川水系におけるこれまでの取組の経緯等を踏まえ、流域の様々な課題を整理し、流域自治体の認識共有を図るとともに、取組の方向性等の検討を行う検討体制（委員や運営体制）を決定した。

③ 京滋ドクターヘリ導入に向けた体制整備について

- ・京都府南部と滋賀県全域を運行範囲とするドクターヘリの平成27年度中の運行開始に向けての体制整備として、広域医療局に新たに「京滋ドクターヘリ担当課長」（滋賀県）を設置することを決定した。

2 報告事項

① 国家戦略特区の現状について

- ・6月23日に大阪市内で開催された、第1回関西圏国家戦略特別区域会議の内容と、今後の予定について報告があった。

② 今夏の節電対策について

- ・節電要請期間（7月1日～9月30日）が始まることから、節電対策の広報・周知や「家族でお出かけ節電キャンペーン」など現在の取組状況について報告があった。

③ 「災害医療コーディネーター」の設置について

- ・東日本大震災における支援活動での課題を踏まえ、災害時に「医療従事者」の適正配置や、「医療資機材」の配分等を行うため、被災地の医療を統括・調整する「災害医療コーディネーター」を全ての関西広域連合の構成府県に設置したことについて報告があった。

④ 関西ワールドマスタースゲームズ2021について

- ・7月2日に東京の岸記念体育会館で「関西ワールドマスタースゲームズ2021」開催に係る中央競技団体説明会を開催することについて報告があった。